令和5年3月23日 第3回理事会承認

令和４年度事業報告
（活動のトピックス）

公益社団法人　武 雄 法 人 会

令和４年度事業報告（活動のトピックス）

- 過去25年の間、県内でなんと約2,716社の会員数が減少しております。
- 武雄法人会はこの状況に危機感を抱き、会員減少の内容を慎重に検討分析して、すべては会員企業のメリットの提供と身近な組織化に課題があると結論付け、さらに付加価値の高い組織化を目指してコミュニケーションの強化を図ることにしました。
- 今年度は、佐賀県連組織委員会では５単位会一丸となって取り組んだ結果、令和４年12月末の実績で県連純増２社となりました。当法人会も19社の退会がありましたが、20社の入会を頂き、見事に会員の純増を果たすことが出来ました。これで９年連続して増加を図ることが出来まして、全国440の単位会の中でも上位に入る極めて優秀な法人会を維持しています。当会はここ９年間で265社の新規加入を実現しました。令和５年度も10年連続に向けてさらに精進を重ね努力をしてまいります。

５年度も頑張るワン

- 令和４年度事業について、新型コロナウイルス感染症の影響で開催が出来なかった事業をご報告させて頂きます。大人数密集で飲食を伴う為に、５月の定時総会終了後の「会員の集い交流会」と異業種交流会を見送りました。状況を見ながら再開を計画していきたいと思います。
- 第８回武雄法人会会員向けチャリティゴルフコンペを開催しました。参加者は107名で、当日は晴天に恵まれ参加者全員日頃の練習の成果を発揮されました。令和５年度大会は10月に予定しております。
- 会報誌の編集コンセプトを「ローカルターゲット」として会員企業を紹介、当会法律顧問・労務顧問様の執筆をお願いするなど身近な記事を取材し、会報をより親しみやすいものに致しました。令和４年度は、夏期65号・冬期66号を発行致しました。
- 新型コロナウイルスの感染が確認されてから３年を経過しましたが、その間も感染一服と再拡大が繰り返され、医療現場や経済活動に悪影響を及ぼし続けています。
- コロナの感染症法上の位置付けが第５類となり、諸制限も緩和されることになりました。
  令和５年度は、この新型コロナウイルスの早い収束を願って公益社団法人としての公益事業に力点を置きつつ、会員企業様のお役に立てるよう頑張ってまいりますので、倍旧のご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

◆貸借対照表上のポイント　「資産の部」「負債の部」

法人会の財務バランス上、特に問題になるような不健全資産はありません。
さらに負債についても問題になるようなものはございません。

◆正味財産増減計算書（総括表）「経常収益の部」

- ゴルフコンペ懇親会、支部役員会等会員交流会開催による会費増加で、事業収益が前年対比増加
- 厚生部門を柱とする全法連からの助成金について、保険料の収入減の影響で受取助成金が前年対

比減少となりました。経常収益に占める割合は58.7％で当会運営の要となっております。
厚生部門は法人会加入のメリットとして今後も一層拡充連携を図ってまいりたいと思います。

- 厚生、研修部門の褒賞金減により雑収益が前年対比減少

◆正味財産増減計算書（総括表）「経常費用の部」

- 委員会、研修会、会員交流会開催等により会議費が前年対比増加
- 3年ぶりに開催された全法連全国大会、全国青年の集い、全国女性フォーラム等への派遣、公開講演会講師の旅費交通費が前年対比増加
- 図書印刷費は図書冊子の購入減により前年対比減少
- 諸謝金は公開講演会を年2回開催したため、講師への謝礼金が前年対比増加
- 令和3年度より地域社会の繁栄に資する事業として、管内公共施設等への備品寄贈事業を実施。令和3年度は管内中学校19校へ体温感知器サーモマネージャー 19台総費用1,127千円を寄贈。令和4年度は武雄市へ加湿機能付空気清浄機7台総費用275千円を寄贈。
  記念品費が前年対比減少

◆正味財産増減計算書内訳表について

- この計算書は企業にとっての損益計算書のようなものです。公益社団法人として非課税団体の指定を受けておりますが、その存続条件として公益事業の比率が50％以上達成されなくてはならないという縛りがあります。今期はその比率が59.8％と、条件を充分に満たしております。
  （以下の項目について従事割合に従い算出致します）

◆公益目的事業会計

- （公1）とは税知識の普及を目的とする事業、納税知識の高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する公益目的の事業
- （公2）とは地域企業の健全な発展を目的とする事業、地域社会への貢献を目的とする事業
- （共通）とは（公1）（公2）のどちらにも共通する事業

◆収益事業等会計

- （他1）とは会員のための福利厚生事業
- （他2）とは会員支援のための親睦・交流に関する事業
- （共通）とは（他1）（他2）のどちらにも共通する事業

◆法人会計

- 武雄法人会を維持管理するための費用
  役員会他委員会など（ただし研修・税制・広報・厚生委員会を除きます）

明るく健全でいつもポジティブな法人会を志向して頑張ります。
皆様のご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。